

3 花き植物成長調整剤

◎使用上の注意

- ① 植物成長調整剤の使用にあたっては、登録内容を熟知し、適正に使用する。
極めて微量で作物に作用するので、生育状況、環境条件で効果が異なる。
- ② 農薬など他の薬剤との混用は避ける。

(1) 発根促進

薬 剤 名	対 象 作 物	希 釈 倍 数	使 用 基 準		使用方法及び注意事項
			時 期	回 数	
オキシベロン液剤 インドール酪酸 0.4%	キ ク	500～1,000倍 100～200倍 2倍	— — —	1	・さし穂基部:3時間浸漬 ・さし穂全体:5～10秒浸漬 ・さし穂基部:10秒浸漬
	カーネーション	200～400倍 2倍	— —	1	・さし穂基部:16～24時間浸漬 ・さし穂基部:5秒浸漬 又はさし穂 100本当り10 mlをさし穂基部に散布
	ツ ツ ジ 類	40倍	6 ～ 7 月 (夏さし)	1	・3時間さし穂基部浸漬
	ドウダンツツジ	40倍 2倍	6 ～ 7 月 (夏さし)	1	・さし穂基部:3時間浸漬 ・さし穂基部:20秒浸漬
	花き類・観葉植物 (カーネーション、キク 及びチューリップを除く)	200～400倍 2倍	— —	1	・さし穂基部:12～24時間浸漬 ・さし穂基部:5～10秒浸漬
タチガレン液剤 ヒドロキシイソキサゾール 41.52%	キ ク	1,000倍	挿し芽直後	1	・土壌灌注 5～10 ℓ/m ²

(2) 親株栽培における側枝への腋芽の着生促進

薬 剤 名	対 象 作 物	希 釈 倍 数	使 用 基 準		使用方法及び注意事項
			時 期	回 数	
ビーエー液剤 ベンジルアミノプリン [サイトカイニン剤] 3.0%	キ ク	2,000～4,000倍	摘 心 時	6	・茎葉散布 100～300 ℓ/10a ・無側枝性が強く発現する品種お よび高温期の栽培では、効果が 劣る場合がある。

(3) 伸長抑制

薬 剤 名	対 象 作 物	希 釈 倍 数	使 用 基 準		使用方法及び注意事項
			時 期	回 数	
ビーナイン顆粒水溶液 ダミノジット 80.0%	キ ク (ポットマム) (施設栽培)	200～400倍	摘心後7～10日 又は定植3日後 から発蕾初期	3	・節間の伸長抑制 ・茎葉散布 5～10 ml/5号鉢
			生 育 期	4	・節間の伸長抑制 ・茎葉散布 50～150 ℓ/10a
	キ ク (切花用) (施設栽培)	500～5,000倍	発 蕾 期 ～ 摘 蕾 期	2	・花首の伸長抑制 ・茎葉散布 50～150 ℓ/10a

薬 剤 名	対 象 作 物	希 釈 倍 数	使 用 基 準		使 用 方 法 及 び 注 意 事 項
			時 期	回 数	
薬 剤 名	対 象 作 物	希 釈 倍 数	使 用 基 準		使 用 方 法 及 び 注 意 事 項
			時 期	回 数	
ビーナイン顆粒水溶液 ダミノジット 80.0%	ハ ボ タ ン (施設栽培)	200～400倍	子葉展開後 鉢上げ後	2	・節間の伸長抑制 ・茎葉散布 50～150 ℓ/10a
スミセブンP液剤 ウニコナゾールP 0.025%	キ ク (ポットマム)	25～50倍	摘芯10日後頃	2	・節間の伸長抑制(矮化) ・茎葉散布 5～10 ml/5号鉢 (原液0.1～0.2 ml/5号鉢) ・土壌灌注 50～100 ml/5号鉢 (原液1 ml/5号鉢)
		50～100倍	摘芯10日後頃		
	パ ン ジ ー	50～100倍	育 苗 期 本葉2～4葉期	1	・茎葉の伸長抑制による小型化 ・茎葉散布 0.5 ml/株
ビビフルフロアブル プロヘキサジオンカルシウム 塩[ジベレリン生合成阻害 剤] 1.0%	キ ク	200～500倍	摘 蕾 期	1	・花首の伸長抑制 ・茎葉散布 50～100 ℓ/10a ・総使用回数2回以内 ・白色系および黄色系品種で使用 する。 ・黄色系を除く有色品種では、 花色に影響することがあるので、 使用しない。
			発蕾期及び摘蕾期	2	

(4) 開花促進、草丈伸長促進

薬 剤 名	対 象 作 物	希 釈 倍 数	使 用 基 準		使 用 方 法 及 び 注 意 事 項
			時 期	回 数	
ジベレリン液剤 ジベレリン[ジベレリン剤] 0.63%	キ ク	ジベレリン 25～100 ppm	生 育 期	2	・茎葉散布 50～100 ℓ/10a

(5) 開花抑制

薬 剤 名	対 象 作 物	希 釈 倍 数	使 用 基 準		使 用 方 法 及 び 注 意 事 項
			時 期	回 数	
エスレル 10 エテホン[エチレン剤] 10.0%	キ ク	500～1,000倍	摘芯時または定植 後1週間以内及びそ の後10～14日毎	3	・全面散布(株全体がぬれる程度) 2～10 ml/株 ・開花抑制
	キ ク (電照栽培)	500倍	親株摘芯時		

(6) 開花促進

薬 剤 名	対 象 作 物	希 釈 倍 数	使 用 基 準		使 用 方 法 及 び 注 意 事 項
			時 期	回 数	

ビビフルフロアブル プロヘキサジオンカルシウム 塩[ジベレリン生合成阻害 剤] 1.0%	ス ト ッ ク	1,000 倍	葉数 10~14 枚時 とその 7~10 日後	2	・茎葉散布 100 ℓ/10a
---	---------	---------	----------------------------	---	-----------------